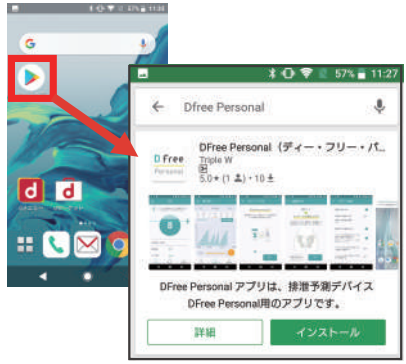
D Free Personal

ご利用ガイド

DFree、ジェル、テープ、充電ケーブルが同梱されているかご確認ください。

DFreeとUSBケーブルを使って充電しましょう。
DFree本体のLEDランプ（下）が緑色に点灯すると充電完了です。

App Store もしくは Google Playから「DFree Personal」のアプリを
インストールしましょう。

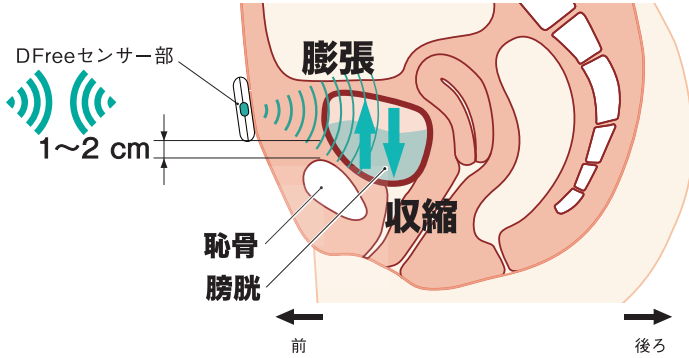


インストールしたアプリを開き、新規登録をタップします。
DFree機器の電源ボタンを３秒長押しして電源を入れ、画面上のペアリング
ボタンをタップするとDFree機器と接続されます。

DFreePersonalアプリとDFree本体が接続したら、「ペアリング」をタップし、ユーザー情報の登録に進みます。
必要事項を入力して、「新規登録」のボタンを押してください。

使用の前に～DFreeの仕組み～

膀胱は、尿を一時的に溜める袋状の器官です。
恥骨※の上から後ろに位置しています。
膀胱は、尿が溜まると膨らみ、尿がなくなると小さく収縮します。
また、姿勢の変化や周りの臓器からの圧迫によってその形も変わります。



※ 恥骨は、骨盤が正中線で合わさる恥骨結合部を指し、おへそから10～15cm下の硬い骨です。

どういう仕組みなの？

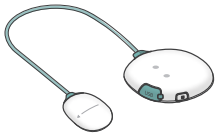
DFreeは**水風船のように形が常に変わる膀胱の膨らみ**を超音波センサーで常時計測しています。

そして、センサーがとらえた膀胱のふくらみ具合を**データ処理した上で、アプリ上で１０段階で表示**しています。

※DFreeが10を示したときは、内臓しているすべての超音波センサーが膀胱を捉えている状態です。メーターが10を示した後も膀胱が膨らんだり、お子様など膀胱が小さい場合は、数値が10まで上がらないこともあります。

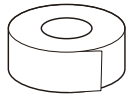
装着の準備

お手元にDFree、ジェル、テープ、ティッシュを用意します。



DFree

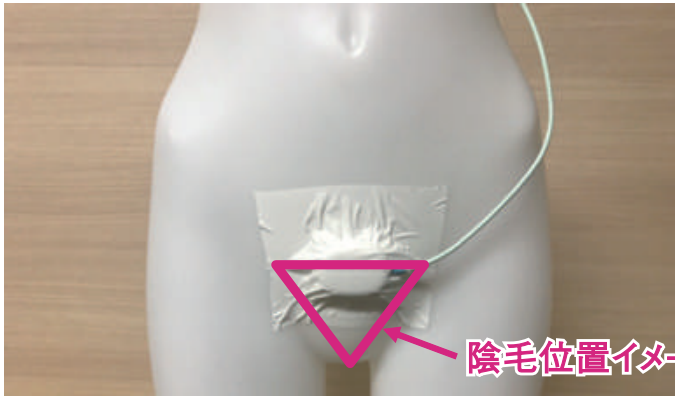
ジェル



テープ

ティッシュ

最終的な装着のイメージは以下のようになります。

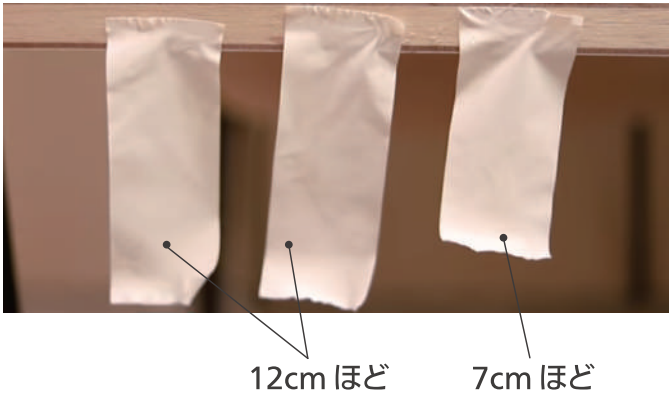


※装着の際、陰毛によりずれたりする場合は、短く整えると装着しやすくなります。

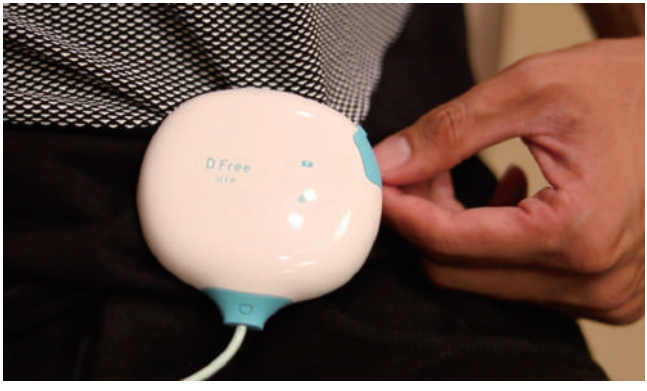
装着方法は動画でもご紹介しています。
URL https://dfree.biz/movie.html

QRコード

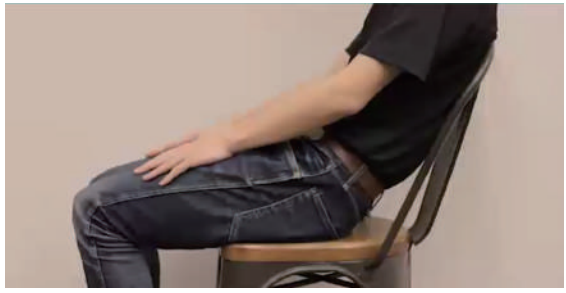
センサーを縦に覆える長さの仮止めテープを1枚、横に覆える長さの
テープを2枚、計3枚を用意します。
切ったテープは使いやすいようにテーブルのはしなどに準備しておきます。



DFree本体部分を上着の左側に固定します。

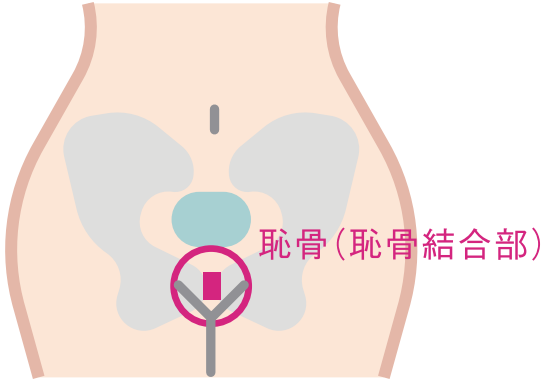


装着がしやすいように衣服や下着を下ろします。
普段立っていたり、座っていたりすることが多い場合は座った姿勢で、
寝ていることが多い場合は寝た状態で装着しましょう。



※この写真は座った姿勢のイメージです。
　実際には、ズボンや下着はおろして装着しましょう。

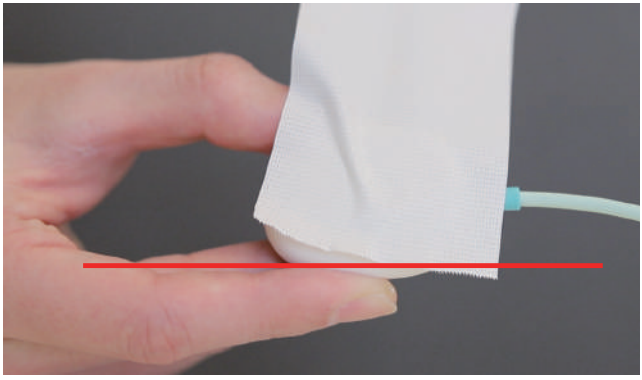
DFreeの装着位置は恥骨の１～2cm上が最適です。
恥骨の位置は、おへそから下に10～15cmほど手を伸ばしていき、
硬く触れる部分です。



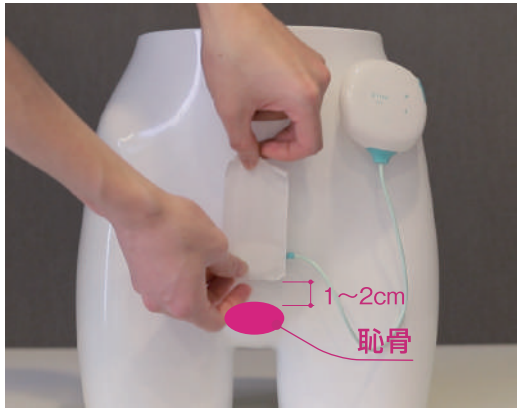
DFreeの装着

まずはセンサーの表と裏を確認しましょう。凹凸のあるザラザラした面が表です。
矢印が上になるように持ち、予め準備した仮止め用の短いテープを表に貼ります。

テープはセンサーの下端に合わせて貼るのがポイントです。

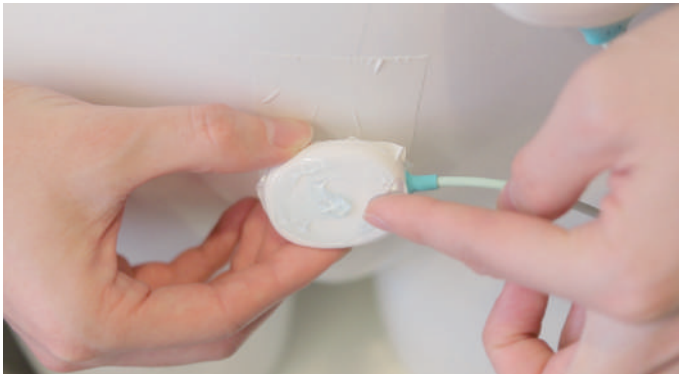


恥骨から１～２㎝ほど上にセンサーを置き、センサーに貼ってあるテープで仮止めします。

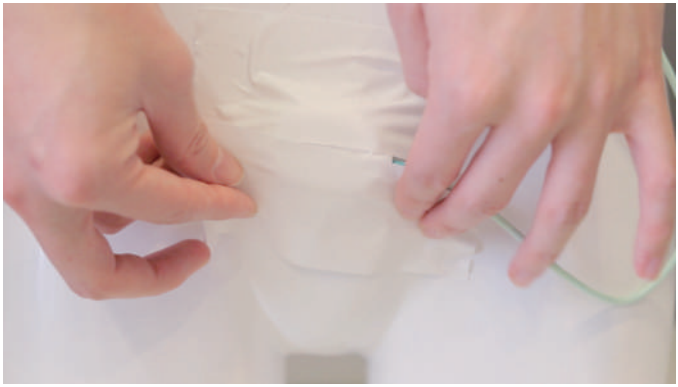


仮止めしたセンサーを裏返してジェルを乗せます。ジェルの量の目安は1cm程度です。

指でセンサー全体にまんべんなくジェルをのばします。



予め用意した２枚のテープでセンサーを固定していきます。
１枚はセンサーの上半分に貼り、もう１枚はケーブルを避けながら下半分を固定したら装着完了です。



※センサーが体から浮く、またはズレると正確にデータが取得できません。しっかりと密着するように固定してください。

D-pad利用の場合

装着イメージ

まずはおもてとうらを確認します。

おもて

※プラスチックの突起がある方が上（おもて）になります。

どちらか一方の手で恥骨に指を添えます。

裏の剥離シートを剥がしてから、もう片方の手でD-padを持ち、
D-pad下のくぼみを指に当てて貼ります。

ジェルを１cm程度センサーにのせ、センサー全体にジェルを伸ばします。

センサーをカチッと音が鳴るまではめ込みます。

D-padは約５回程度ご使用いただけますので、使用しないときは付属の台紙に貼り付けて保管しましょう。

<D-pad 製品概要>
商品名称 : D-pad-U1P
価格 : 3,980円（税別）5枚組
サイズ : 175mm×100mm×9mm
重さ : 6g
粘着剤 : シリコーン系粘着剤
同梱品 : D-pad 5枚 取扱説明書 保管台紙

D-padの購入はECサイトよりご購入いただけます。

購入はこちら⬇

https://dfree.shop-pro.jp/?pid=144452688

DFree使用の流れ

「記録をつける」とメーターが０になります

DFree着用

記録をつける

尿が溜まる

尿が溜まるにつれてメーターの数値が増えます

排尿する

排尿したら「記録をつける」をタップします

尿が溜まり通知ラインを超えると通知が来ます

通知ラインの設定

まずはDFreeを数日間装着し、あなたが膀胱にどれぐらい尿をためられるか確認しましょう。

まずは**3日間連続で装着**をして、あなたがどのメーター値でトイレへ行きたくなるかを把握しましょう。（膀胱の蓄尿量には個人差があり、5までしか溜められない場合もあれば、8まで溜められる場合もあります）

A 排尿記録を3回以上つけると、平均メーター値が表示されますが、3日間ほど記録をつけてからメーター値を確認するようにしましょう。

B トイレへ行ったら記録をつけて、メーター値をリセットします。

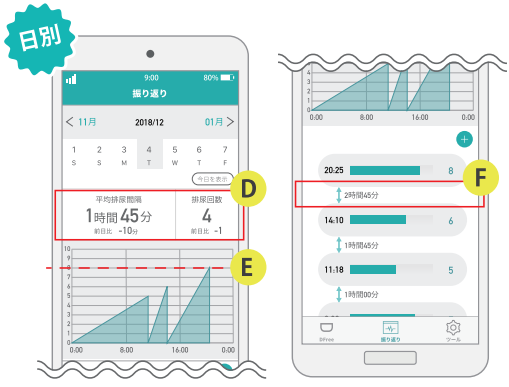
膀胱にどれぐらい尿をためられるかが確認できたら、あなたのタイミングに合わせてお知らせラインを変更しましょう。

C ベルマークを押しながら上下に動かすと、お知らせラインを変更することができます。（規定値：5）

平均メーター値を参考に設定をしましょう。
もし、トイレの距離が遠くて心配な方は一つ下のメーター値で設定しても問題ありません。

振り返り機能

振り返りボタンから、あなたの排尿傾向を確認することができます。

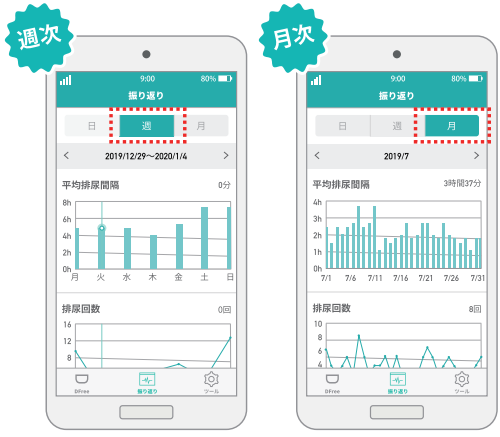


D その日に記録した平均の排尿間隔や排尿回数を確認することができ、前日との比較もできます。

E あなたが今、どのメーター値まで膀胱に尿をためられるかがわかります。

F 前回の排尿記録からの経過時間を確認することができます。

平均の排尿間隔や排尿回数などを、週次と月次で確認することができます。



どれぐらい排尿間隔が伸びたかなど週で振り返りたい時は「週」をタップし、月で振り返りたい時には「月」をタップして振り返りましょう。

お知らせ通知について

そろそろ

お知らせラインに達した時点で「そろそろ」のお知らせが届きます。

でたかも

センサーが大きく膀胱の減少を捉えた時やセンサーが膀胱をしばらく検知できなかった場合に「でたかも」通知が届きます。

※トイレに行って記録をつけ忘れていた場合には、「記録をつける」をタップして記録をつけましょう。
また、排尿していない場合にもセンサーが浮いていたりするとお知らせが届く場合があります。

通信途切れ

DFree本体とスマートフォンはBluetoothで接続するため、半径１０M以上、離れてしまうと通信途切れのお知らせが届きます。
半径１０M以内であっても、DFree本体とスマートフォンが別の部屋にあるなどの場合は、通信できない可能性があります。
※DFreeの電源が切れている場合にも同様のお知らせが届きます。

ツールについて

※端末により、順番などが違う場合があります。

1. 新しいご案内がある際に届きます。
2. 装着の手順を動画などでご確認いただくことができます。
3. Q&Aサイトに繋がります。
4. スポット計測をすることができます。（詳細は23ページへ）
5. 新規登録時に入力したお客様の情報を編集することができます。
6. DFree本体との接続のON/OFFの設定ができます。（詳細は24ページへ）
7. お知らせ通知の設定を行うことができます。（詳細は25ページへ）
8. 弊社サポート窓口にお繋ぎします。
9. ご利用規約をご覧いただけます。
10. アプリからログアウトすることができます。

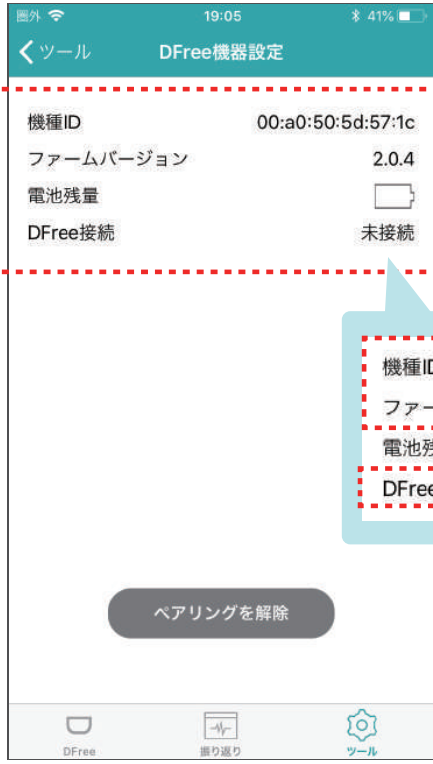
補助計測について

センサーを装着してから、数時間経ってもメーターに変化がない場合や「０」が続く場合などには、スポット的に計測をすることができます。

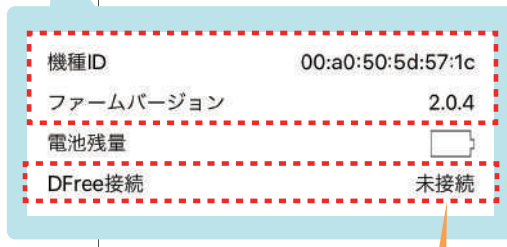
仰向けもしくは絵のような120度くらいの姿勢（お腹に力が入らないような姿勢）で、センサーに軽く手を添えながら「補助計測START」のボタンをタップします。
15秒ほどで計測結果が表示されます。

「終了する」をタップすると、ここで表示されたメーター値が、ホーム画面のメーター値に反映されます。

DFree機器設定について

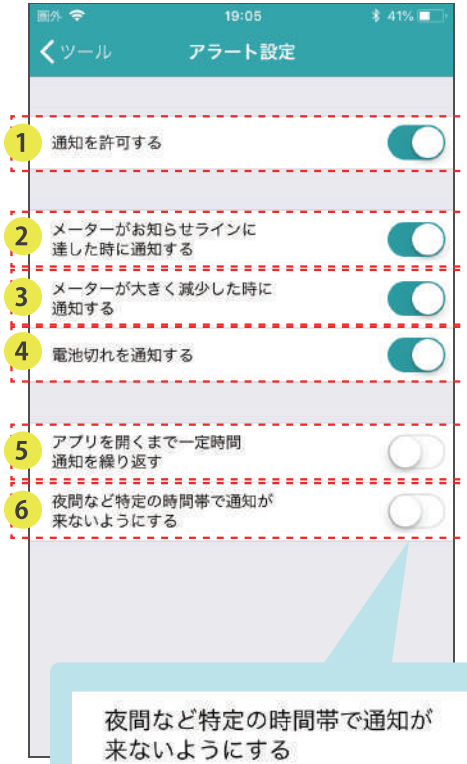


DFree本体と接続したことがある
場合には機器IDなどが表示されます



DFree本体の電源を入れても未接続の場合には、「ペアリングを解除」ボタンをタップし、再度ペアリングを行いましょう。

アラート設定について



1 全ての通知許可をします。
※お知らせの全てが必要ないときには
OFFにしましょう。

2 「そろそろ」のお知らせを許可します。

3 「でたかも」のお知らせを許可します。

4 DFree本体の電源が切れた場合の
お知らせを許可します。

5 お知らせに気づきにくい場合にONにすると繰り返しお知らせが鳴るように設定できます。
※2019年8月現在はiOSにのみ対応。

6 特定の時間に通知が飛ばないように設定することができます。

DFree本体の固定方法

本体部裏側についているクリップを利用した固定方法は以下の
３つの方法があります。

ネックストラップにクリップで
挟み、首からぶら下げます。

ズボンやベルトにクリップで
とめます。

衣服にクリップで挟みます。
衣服に挟む場合は、衣服を
二回折り返して挟むと
外れにくくなります。

お手入れ方法

センサーに残ったジェルはティッシュや柔らかいタオルなどで拭き取りを行います。
本体やセンサーの水洗いは絶対に行わないでください。

便汚染の場合は、まず便をふきとり、次亜塩素酸を含む消毒薬などを含ませたペーパータオルや布タオルなどでセンサー部分を包みます。
蒸発を防ぐために密閉できる袋などに入れ、10分間ほど放置します。

よくあるご質問

Q. うまく装着できません。

A. センサーからはみ出したジェルをよく拭いてからテープで装着してみましょう。陰毛によりずれたりする場合は、短く整えると装着しやすくなります。

Q. 正しい位置に装着できているかわかりません。

A. 膀胱は恥骨の上から後ろに位置しています。恥骨の1～2㎝上を目安に装着して使用してみてください。

Q. データ取得がうまくできません。

A. センサーが浮いていないかなど、装着が適切にできているか確認してみてください。また、体型や膀胱の大きさ、その他の条件によってはデータが取れない可能性もあります。

その他のよくあるご質問はこちらにも掲載しています。
URL https://triplew.zendesk.com/hc/ja
QRコード

ご質問やご不明点がございましたらお気軽にサポート窓口までお問合せください。

サポート窓口
電話:0120-922-959
メール:sp-jp@www-biz.co
受付時間:10:00-17:00(土日祝・年末年始は除く)

LINEからのお問い合わせは「@cbk0800l(エル)」でID検索!

※ 製品仕様・外観およびサービス内容は予告なく変更することがございます。このガイドは 2019 年 8 月現在のものです。